

お知らせ

◀学会誌の編集方針について▶

当学会では学会誌の編集方針を改めるべく編集委員会を中心に検討してきましたが、この際“会誌と論文集の二本立制”を確立して、学会誌は広く会員を対象とした雑誌とし、論文集は会員の研究論文発表機関として、その性格を明確に区分し、ともに内容の刷新充実をはかる方針を定め、明年4月から実施する計画といたしました。

これは伝統にかがやく学会40年の歴史においてかなり思いきつた改革であります。会員各位におかれてはその趣旨を諒とされ、学会の発展のためこの企画が成功するよう暖かい御援助と御協力をいただきたくお願い申し上げます。

◀寄稿される方へお願い▶

編 集 部

編集方針の刷新にともない、今後ご寄稿下さる場合は下記の点にご留意いただくよう願います。

1. 土木学会誌は月刊とし、内外の新しい研究や、技術の紹介解説、建設工事の報告、調査報告、設計資料、文献目録、抄録、記録などを載せ、技術的内容を主とし一般会員に理解しやすいよう記述する（登載の分には薄謝を呈する）。
2. 論文集は隔月刊とし、土木工学に関する理論、実験、設計、計画などの研究論文、創意のある工事の実施、調査の報告とその討議を載せる。
ページ数の制限は当分1編5ページ以内とする。
3. 一部著者負担の別冊論文集は従来どおり存続する。

◀土木学会誌表紙図案募集▶

本号にお知らせいたしました“学会誌の編集方針について”の趣旨による、学会誌の表紙の図案を次の規程によつて公募いたします。ふるつて御応募下さい。

募 集 規 程

- | | |
|--|----------------------------------|
| (1) 2色刷 | (5) 審査は編集委員会で行う。 |
| (2) 土木学会誌、第41巻4号（またはVol. 41, No. 4; 41-4, etc.……), Journal of the Japan Society of Civil Engineers, 昭和31年4月、土木学会の文字を適当な場所に必ず入れる。 | (6) 当選作品1枚、佳作数枚。 |
| (3) 写真及び目次はいれない。 | (7) 採用作品は適当に手を加えることがある。 |
| (4) 1人何枚でもよい。 | (8) 当選作品および佳作作品に対しては薄謝を呈する。 |
| | (9) 採用作品の著作権は学会が保有し、応募作品は返却しません。 |
| | (10) 締切は昭和31年2月15日（学会必着）。 |